

1 決算総括表

(単位:百万円)

区 分 事業名	収 益 的 収 支			資 本 的 収 支		
	収 入 (A)	支 出 (B)	差 引 (A)-(B)	収 入 (C)	支 出 (D)	差 引 (C)-(D)
流域下水道事業	(9,892) 10,015	(9,769) 9,837	(123) 178	(1,906) 4,081	(2,802) 5,303	(△896) △ 1,222
合 計	(9,892) 10,015	(9,769) 9,837	(123) 178	(1,906) 4,081	(2,802) 5,303	(△896) △ 1,222

(注) 本表以下、金額はいずれも消費税抜きの金額で、()内は前年度決算額です。
令和2年度から公営企業会計を適用し、本年度が2回目の決算となります。

2 損益の概要

(1) 総括表

(単位：百万円)

事業名 区 分		流域下水道事業	合 計
3 年度 (A)	営業収益	3, 508	3, 508
	経常損益	176	176
	特別損益	2	2
	純 損 益	178	178
2 年度 (B)	営業収益	3, 372	3, 372
	経常損益	129	129
	特別損益	△ 6	△ 6
	純 損 益	123	123
増 減 (A)－(B)	営業収益	136	136
	経常損益	47	47
	特別損益	8	8
	純 損 益	55	55

(2) 事業別損益の状況

流域下水道事業

(単位：百万円)

区 分	処理実績 (m3)	営業収益	経常損益	特別損益	純損益	損益の主な増減理由
3 年度(A)	74, 170, 627	3, 508	176	2	178	令和 2 年度から公営企業会計を適用し、本年度が 2 回目の決算となります。 処理実績は微減（対前年比98.7%）となりましたが、純損益は公費負担の見直し等の影響により、前年度を上回る負担金等の収入が確保できたことから、1 億 7 千 8 百万円の黒字となりました。
2 年度(B)	75, 183, 921	3, 372	129	△ 6	123	
増減(A)－(B)	△ 1, 013, 294	136	47	8	55	